

メインテーマ： 「医療安全のさらなる推進」

- サブテーマ： 1 基本的な確認行為の徹底
 (1) 定められた事を軽視せず、無視しない。
 (2) 慣れた業務ほど基本に忠実に行う。
 2 事故の未然防止
 (1) 先の危険を察知する注意力を高める。
 (2) 事故を予測し、安全対策を迅速に取る。
 3 事故の拡大防止
 (1) 気づいた事はすぐ報告できる環境をつくる。
 (2) 情報は正しく速やかに記録する。

	実施月	項目	内容	方法
教育 研修	4月1日 (木)	・新採用者オリエンテーション	・新採用者への安全教育 医療安全の基本的な考え方を学ぶ。	・講義・GW等 受講者：13名 (他職種含む)
	7月14日 (水)	・災害対応習得研修 大規模災害時の初動体制 ～医療従事者野や役割～	・災害時の基本行動 ・災害レベルに応じた個別行動等 総論から各論を分かりやすく講義された。	・講義 受講者：77名 アンケートでは、 災害発生時に自分の取るべき行動がイメージできた等回答が多かった。
医療 安全 推進 週間 行事	11月 24日(水)	・医療安全推進週間行事 シンポジウム 広域災害発生時の対応 ～発生直後からの初動体制～	・DVD試写により被災病院の発生直後の看護活動を学ぶ。 ・シンポジストがそれぞれの職場が果たすべき役割について考えを述べ、病院全体として発生直後の初動対応について意見交換を行う。 ・コメンテーターより、総合的アドバイス	・シンポジウム形式 院内シンポジスト 6名 コメンテーター1名 三木市民病院 外科主任医長
マ ニ ュ ア ル 改 訂	前年度から引き続き検討	・各論編作成	・「医療事故防止のための要点と対策」作成 平成22年度 3項目作成 ・人工呼吸器 ・手術 ・クレーム対応 (不当要求防止対策)	・項目毎にグループ編成を行い、作成に取り組んだ。

<p style="text-align: center;">そ の 他 ・ 課 題</p>	<p>定例会および臨時の事例検討会</p> <p style="text-align: center;">必要時</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・事例検討会 検討事例件数：53事例 ・安全パトロール 実施回数：5回 ・転倒防止体操の考案 ・院外の医療安全研修参加 	<ul style="list-style-type: none"> ・事例の分析方法、効果的な再発防止策の検討および効果検証 ・安全な職場環境、療養環境を目指してパトロール <ul style="list-style-type: none"> 1回：5Sの徹底 2回：病棟内環境チェック 3回：廊下の環境チェック 4回：安全な与薬業務 5回：歩行補助具の安全チェック ・ずんどこ ときわ体操考案 ・幅広く医療安全情報を収集し、当院の安全活動に役立てる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・部会での意見交換 ・GW ・部会メンバーの5G編成により実施。パトロール結果を部会で検討。必要時必要箇所に改善を要請し、効果を検証 ・転倒防止対策Gが、ずんどこ節に併せて体操を考案。 ・いつでも、どこでも、誰でもやってみたいと思うやさしい体操である。 ・HPに掲載 15時には、院内で一斉に放映する予定 ・苦情対応、笑いによる安全活動等 2件の院外研修に4名参加
<p>事故調査委員会</p>	<p>必要時</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・医療安全管理規定に基づき開催 開催月と件数 5月：1件 6月：1件 8月：1件 12月：3件 	<ul style="list-style-type: none"> ・事例調査と分析、対応策の検討 ・今後の課題と改善策 	<ul style="list-style-type: none"> ・構成メンバー・関係者による調査と分析、 ・職員への啓発と周知方法検討